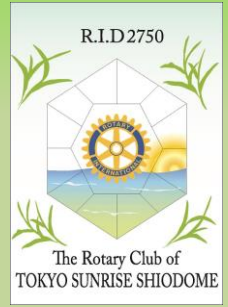


◆ WEEKLY REPORT ◆



ロータリーは機会の扉を開く
R.I.会長 ホルガー・クナーク

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2020-21 年度 会長 山本直道
クラブテーマ「MY TOKYO SUNRISE」

No.240 28 Jan. 2021 発行

第247回 例会

【日時】2021年1月21日(木) 12:30~13:30

【オンライン例会】

【例会出席】会員数 17名 名誉会員 6名 【出席者】10名 ビジター 0名 ゲスト 1名

【出席率】58.8%

《プログラム》

◇ 会長挨拶

今回も緊急事態宣言によりまして ZOOM での例会開催になります。オンライン例会という他にも色々ありますが、中々どれも主宰をしたりプレゼンをしたりという事が出来ていませんので、今年中にはそういったツールを使いこなせるように勉強したいと思っています。

司 会：板橋一成会員
山本直道会長

◇ 幹事報告

ZOOM での例会になると食事が出ませんので、もしお食事をご用意していらっしゃる方がいらっしゃいましたら、適宜召し上がって頂いて結構です。
地区の方からはどのような形で例会をしているかのアンケートが来たり、来年の米山奨学生についての問い合わせがあります。

山本直道会長

◇ 委員会報告

橋本年男会員：奉仕プロジェクト委員よりチャリティーコンサート開催についての委員会をオンラインで開催したいと思っています。皆さんご参加頂きますようお願い致します。

梅澤武男会員：鹿島会員より、閉上のセレモニーに参加すると言っていましたけどどうなるか未定だそうです。

◇ 出席報告

板橋一成会員

◇ ここにこ BOX 次回よりメールを事務局宛に送り発表することとします

◇ 米山奨学生：林恒成さん

最近引っ越しをしました。コロナ禍で部屋にいる事が多くなったので、寝る所と勉強するところを分けたいと思ったのがきっかけです。今は以前より広い部屋になり、念願の寝る所と勉強する部屋を分ける事が出来ました。

◆ 会長：山本直道 ◆ 幹事：熊谷行裕 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】山本教夫

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ 卓話『相手の心を開くコミュニケーション術』

プレシヤspartner代表 小島敦子様

初めまして。愛知とし子副会長からのご紹介でこちらに参加させていただきます。皆さんと少しやり取りしながら進めたいと思いますのでご協力お願い致します。

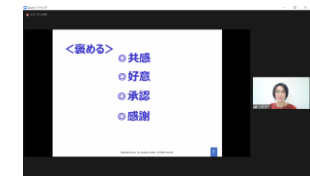
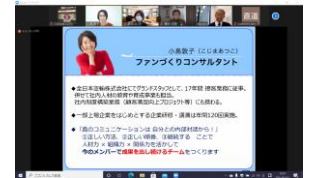
元々は羽田空港でグランドスタッフとして働いていました。昨年はリモートを使ったセミナーに切り替えになりましたが、ベースにしているものはコミュニケーション心理学や脳科学になります。今回は2つのテーマに沿ってお話させていただきます。一つ目ですが、まず、「あなたは誰のファンですか？」という質問についての様な人を思いうかべますか？そしてファンというのは「理解してくれる人・協力してくれる人・応援してくれる人」だと思っています。二つ目は思い込みに気づくという事ですが、最近皆さんは誰かに褒められましたか？そして誰かを褒めましたか？今回、表題に『相手の心を開くコミュニケーション術』としたのですが、『術』と言ってもテクニックではありません。テクニックは相手に見破られてしまうからです。お世辞やゴマすり相手は見破ります。褒めるのはその場で感じた事を言葉で伝えると相手に通じやすくなります。褒めるためにはボキャブラリーを増やしていかなければいけません。日々人の良いところを見つけては直接伝えることで褒める習慣も付いていきます。「褒める」という事はとても効果が高いのです。共感・好意・承認・感謝・応援の5つの意味が褒めるという事の中に存在していると思っています。これを行うことで相手を元気にすることも出来ますし、相手のエネルギーを引き出すことも出来ます。そして褒めてる人自身のエネルギーを引き出すとも言われています。褒める言葉はポジティブな言葉が多いので、ポジティブな発言を多く発している人はポジティブな言葉を多く耳にすることになるので、エネルギーを蓄える事が出来るのだと言われています。そして承認する場面では拍手をすることが有るかと思います。拍手をされてあまり嬉しくない場面もあつたりします。それは無表情でやる気のないものでした。拍手をする時は笑顔で小刻みに音を出す拍手をします。さらに頷きながら拍手をするとより共感・承認の気持ちが高まると言われています。言葉だけは無く拍手でも相手の気持ちを変える事が出来るのです。

心理学では人は欠けているものに意識が向きやすいと言われています。実はこれは相手だけではなく自分にも向きやすいのです。自分の欠点を掘り下げてしまうとネガティブになってしまいます。しかし、今までやって来た事、積上げてきたものに目を向けて言葉をかけるだけでも相手の心を開くことに繋がると思っています。相手にも自分にも欠点ばかりに注目してしまうときつくなってしまいます。ポジティブな方向に目を向けると自然と褒めるための言葉が口から出てくるかと思えます。心のドアノブは内側にしか付いていません。相手の心を開きたいと思っても、ドアを叩いては相手は開けてはくれません。私達がどの様に言葉を届けるか行動を示すかによって相手はドアを開いてくれることに繋がっていきます。自分の良い所を探したり相手の良い所を探してそれを言葉で伝えることによってコミュニケーションが生まれると思えます。

そして最後に、先程お聞きした「あなたは誰のファンですか？」という「誰」の中に自分自身はいましたか？自分の事を誰よりも理解し応援するのがファンを作る第一歩なのではないかと思いを皆さんにお伝えしています。



小川敦子様



◇ 講評

山本直道会長

小島様有難うございました。大変参考になりました。拍手は思いの他感情を表現するのだと思ひ出しました。ロータリーは拍手する場面が多いので、肝に銘じておきたいと思ひます。



山本直道会長



米山奨学生 林恒成さん



愛知とし子副会長



《今後の主な行事予定》

◇ 5月26、27日 地区大会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 1月28日 12:30~13:30
- ◇ 2月 4日 12:30~13:30
- ◇ 2月11日 休会